

関係各位 殿

全国非開削普及協議会
会長 岡本 州雄

全国非開削普及協議会ご入会についてのお願い

拝啓 ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

当全国非開削普及協議会は、全国で施工される下水道管渠埋設工事を「環境にやさしい掘らない土木」をテーマとして、土木業者が開削工法で行っていた管路敷設工事を、鋼製立坑の築造と推進工法を簡素化し、技術・価格・安全性を追求し、管路の敷設工事が容易に出来るシステムを提供して、非開削工法（推進工事）が飛躍的な普及を図ることを願う仲間が集まり、**社団法人日本下水道管渠推進技術協会 石川専務理事（殿）**の御支援を賜りこのたび全国非開削普及協議会を発足させました。

近年、下水道管路敷設工事は幹線から枝線へと中心が移り、敷設管路は大口径から小口径管路へと推移し、小口径管路の需要が増えつつあります。一方、電気・通信・水道等の分野でも同様であります。そのため、市街地での管路敷設工事においては、輻輳する既設埋設物の対策、隣接構造物、そして交通事情、道路幅の減少、近隣住民への十分な配慮、開削工事で発生する掘削土砂量の処理・処分、騒音の問題、ダンプ及び重機械の排気ガス、粉塵の飛散等、開削工事現場の環境条件が年々厳しく、開削工事による施工用地の確保も困難になっているのが現状であります。

このような状況下で、平成 16 年 11 月ロシアが京都議定書を批准したことにより、平成 17 年 2 月 16 日地球温暖化防止の具体策を規定した京都議定書が発効され、日本にとっても避けて通ることの出来ない大きな問題となりました。平成 17 年は環境元年と位置づけ、国をあげて取り組むところです。

ところで、私達建設業界にあっても建設発生残土の減少や交通渋滞の緩和等による、CO₂排出量の大巾な減少が求められております。

私達全国非開削普及協議会は、このような環境問題がクローズアップされた現代社会において非開削工法の採用こそが、これら多くの諸問題を早急に解決させる最善な方策であると考えております。

また、私達全国非開削普及協議会は、事業者である役所及びその設計に携わるコンサルタントそして実際施工を行う建設業者の皆様と共に各種情報などの交換を積極的に行い、工法技術の更なる向上と非開削工法の普及に努めてまいります。

関係各位の皆様におかれましては、私達のこの考え方に、ご賛同いただきまして、一人でも多くの皆様の御入会を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

それでは末尾となりましたが、関係各位の今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬具

F a x 042-696-5237

全国非開削普及協議会加盟申請書

全国非開削普及協議会

会長 岡本 州雄

当社は、今般全国非開削普及協議会に加盟致したく申請致します。

会 社 名
住 所
代 表 者 名
電 話 番 号
F A X 番 号
担 当 者 名

㊞

平成 年 月 日